

(様式 1-3)

二本松市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成24年11月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	4	事業名	原瀬住民集会施設整備事業	事業番号	C-9-1
交付団体	市		事業実施主体(直接/間接)	二本松市(直接)	
総交付対象事業費	22,500(千円)		全体事業費	25,000(千円)	
事業概要					
<p>地震による被害を受け使用できなくなった原瀬住民会館の代替施設として、付近の市有施設敷地内に集会施設機能を持たせるため、施設の増築(別棟)を行う。</p> <p>原瀬地区は自然公園である磐梯朝日国立公園の隣接地に位置しており、この地域の豊富な森林資源を有効活用した地域材を含む国産材による木造の公共建築物を整備する。</p> <p>【木質バイオマス施設等緊急整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・原瀬住民集会施設整備工事 木造平屋建て30坪					
※二本松市復興計画(P31)					
施策の柱3 人づくり・地域づくり					
施策2 (1) 市民との協働による地域づくり					
<u>取り組み事項 地域自治活動の推進</u>					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成24年度>					
集会施設設計業務(一式) 2,500千円					
<平成25年度>					
集会施設整備工事(木造平屋建て30坪) 21,000千円					
施工管理業務(一式) 1,500千円					
東日本大震災の被害との関係					
<p>東日本大震災により市内の建築物・道路・電気・水道等に甚大な被害を受けた。原セ地区にあっては地域コミュニティ施設である住民会館が被災により使用できなくなり、早急に地域コミュニティの拠点整備を進める必要がある。</p> <p>市内には多数の集会所があり被災した施設も多いが、その中でも市が所有し住民が管理する集会所30施設のうち原瀬住民会館については、地区内約300軒のうち半数以上が被災し、半壊以上となった住宅も2割と特に被害が大きく、地区住民による集会所建設は困難な状況である。</p> <p>このため、原セ地区住民約1,300人が安全に安心して暮らせる地域づくりを進める復興の拠点施設として市有施設を増築することにより集会施設の整備を行う。</p>					
※区域の被害状況も記載して下さい。					
関連する災害復旧事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	